

Samba+LDAPの Vmware仮想ディスク

日本Sambaユーザ会/日本電気

太田俊哉



これは何？

- Samba+LDAP環境をDebian GNU/Linux 3.1上で構築したものです
 - 動作検証用です
 - PDCの機能がセットアップされています
 - Windowsからドメインに参加するだけですぐに使えます
 - UNIXユーザとSambaユーザのパスワード同期もできます
 - ゴミ箱機能も使えます

設定内容(ユーザ関係)

● アカウント関係

- root のパスワード 「samba」

- 一般ユーザ(password)

 - ◆ local(local) /etc/passwd 内

- Sambaユーザ(password)

 - ◆ Administrator(samba)

 - ◆ ldap01(ldap01)

設定内容(ネットワーク関係)

● ネットワーク関係

- ホスト名 sambapdc
- DNS名 samba.local
- DN dc=samba,dc=local
- IPアドレス DHCP
- ドメイン SAMBA-TEST

利用方法

- Vmware が必要

- Vmware4以降が必要 (PlayerでもOK)

- 標準ではNAT利用

- ◆ Vmware内で使う場合にはこれでOK

- ◆ 実環境で使う場合にはbridge接続に変更が必要

- Windows環境は提供しません

- ◆ 各自ご用意を

最新版(NECカスタマイズ版)

- 20060917版に対して機能追加
 - ゴミ箱機能のゴミ箱削除機能
 - ◆ ホームディレクトリ直下だけ(評価版だから)
 - フォルダ削除で実ディレクトリも削除
 - ◆ フォルダ作成位置は固定(評価版だから)
 - その他微調整
- 日本Sambaユーザ会サイトで公開予定

制限事項

● 沢山？

- あくまでも評価版
- ドメインログオンができることのデモがメイン
- それ以上のことはしていません

● IPアドレス変更時の注意

- wins.dat ファイルの中身が異なる→ドメイン参加不能になる
- 手動で消してください

ご静聴ありがとうございました

